

受験に際しての緊急対応とは
- 万全の準備で受験当日を迎えよう -

開倫塾 塾長 林明夫

Q 受験が間近になってきました。気をつけた方がよいことは何ですか。

A 体調を万全に整えることが第一です。

虫歯があると試験に集中することは難しいので、歯の治療は早めに行う。

頭痛や腹痛は、早めに医者相談を。

便秘も受験の大敵。繊維質の豊富な野菜を摂りましょうね。私のお勧めは、にんじん 1 本とリンゴ半分を使ったジュース。ハチミツを入れると飲みやすくなりますよ。

受験生であっても睡眠は 7 ～ 8 時間必ず取る。眠くて頭がボーッとしていては、試験に集中できませんからね。

受験生こそ、早寝、早起き、朝ご飯で体調を万全に整えて下さい。

Q 試験会場に下見に行った方がよいのですか。

A 学校が早く終わる日や休みの日などを使い、必ず下見に行ってください。

自宅からどのように行くと試験会場まで到着するかをよく考え、計画を練ってください。

集合時間の 20 ～ 30 分前に目的地に到着できるのも、社会人としての大事な能力です。

有料の自転車置場、電車やバスなど慣れないものを利用する場合は、練習として必ず 1 ～ 2 回利用してみることもお忘れなく。

Q 試験当日、事故等があったらどうしますか。

A 受験する学校と中学校の担任の先生に連絡をすることが第一。

連絡が済んだら、近くににいる人に頼んでタクシーを呼んでもらい、試験会場に行くこと。タクシーが難しかったら、近くににいる人に頼んで学校まで連れて行ってもらうことが第二です。

Q 試験中に気分が悪くなったらどうしますか。

A 遠慮せず早めに試験官に申し出ることです。トイレも我慢せず申し出ましょう。

Q 最後に一言どうぞ。

A 試験当日は、保護者や家族に「今日まで受験勉強を支えて下さりありがとうございました。元気に行ってきます。」と感謝の言葉を述べること。

あとは、全力を出し切るのみです。ガンバレ！

